



久慈学区コミュニティ推進会
 発行責任者：石川 善憲
 編集：調査広報部
 日立市みなと町3-10
 Tel:0294-52-0165 Fax:53-9144
 e-mail c-kuji@net1.jway.ne.jp
 https://kuji.hitachi-community.jp/

ふれあいの町

ぬくもりの町

やさしさの町



2024 久慈地区スポーツフェスティバル

前日の荒天で開催が心配されましたが、晴れ渡った秋空の下、約800人の参加者を集めて久慈地区スポーツフェスティバルが開催されました。雨のため前日の準備ができませんでした。当日の朝、集まった大勢の人で準備が進められ予定通り開催できました。

最初の種目は恒例の「ソーラン合同演舞」でした。「久慈中ソーラン」は久慈中で始めてから20数年が経ち、市内はもとより県内でもすっかり有名になっています。「おらが多喜雄のソーラン節は今じゃ日立の久慈中節よ」という歌詞は歌手の伊藤さんにお願いでCDを作成してもらった貴重なものです。久慈中として行う最後になるかもしれないということで、多くの観客が見守る中で久慈小生、久慈中生、羅森方により勇壮に行われました。できた当時のいきさつを知る岡部明さん（74歳からは「いろいろな思いがこもっている久慈町の宝なのでいつまでも残ってほしい」という声がかれました。

今年からの新種目「借り人競争」は探すと探される方の声飛び交い、大賑わいでした。もう一つの新種目「ホールインワンに挑戦」はグラウンドゴルフ人口が多いこともあり、真剣に取り組む姿が見られました。ベテランの方のホールインワンが多かったようです。

大人気の「お宝ゲット」「パン食い競争」や「抽選会」の大量の賞品は、地区内の会社、商店からの広告収入や寄付金で購入するだけでなく、多くの会社等から提供されたものです。賞品が100点あった抽選会は最後まで大盛り上がりでした。

スポーツフェスティバルは、当日に向けて準備し運営した実行委員の皆さん、一週間前に除草など会場の整備を行った小中学校のPTAや中学生を含むボランティアの皆さん、協賛いただいた多くの会社や商店、参加していただいた皆さんが一つになって行った「オール久慈地区」の行事です。これを機に、久慈地区の活動や話し合いの輪が一層広がればと思います。

11月17日(日)はシーサイドマラソン開催の為、久慈交流センターは休館とさせていただきます。

臨時休館のお知らせ



誰かいませんか？

久慈学区コミュニティ推進会のホームページアドレスです。https://kuji.hitachi-community.jp/

掲示板

☆お問合せ☆
 久慈交流センター
 TEL 52-0165
 FAX 53-9144

《11月・12月の行事予定》

月 日	行 事 名	場 所
11/5・12・19、12/3・10・17	おもちゃライブラリー	久慈交流センター
11/8・22、12/13・27	ふれあい健康クラブ	久慈交流センター
11/6、12/4	吹上生きいきサロン	吹上荘
11/21、12/19	はまなすサロン	久慈交流センター
11/28、12/19	一本松サロン	南部支所2階

※ 各行事については中止または変更になる場合があります

お知らせ

問合せは TEL 52-0165

第23回久慈ふくしまつり

日時：11月9日(土)10:00~13:30 (雨天決行)
 会場：久慈交流センター全館・駐車場
 内容：☆コンサート&フラダンス (多目的ホール)

《第1部》10:00~10:30
 《第2部》11:00~11:30

☆バルーンアート 10:00~12:30
 ☆模擬店コーナー 10:30~ (駐車場)

けんちんうどん.....300円
 お赤飯.....300円
 みそおでん.....100円

☆健康コーナー 13:30まで (駐車場)
 血管年齢・骨粗鬆症測定、健康相談など

☆作品展 10:00~13:30 (2階会議室)
 ☆バザー 11:00~ (駐車場)

フードバンクの食料品寄付にご協力ください
 【問合せ】地域福祉部 (久慈交流センター内)
 TEL54-2488 (火・木・金のみ)

ひたちシーサイドマラソン開催に伴う交通規制のお知らせ

規制日時：11月17日(日)
 久慈町周辺は10:30~15:15です
久慈町・大みか町付近で交通規制が発生します
 詳しくは市報8/20号に掲載

沿道でのご声援
 よろしくお願ひします!

問合せ：スポーツ振興課 22-3111 (内線 661)

募集

久慈浜俳句会

子に抜かれ子は孫が抜き天高し
 名月を共に呑み干す酒豪かな
 村の辻 廃屋朽ちて柿花火
 出るだけの声をはり上げ残る虫
 ひとり行く花野は海の見ゆるとこ
 干し柿が留守居しているマイホーム
 孫帰る見送る駅に赤蜻蛉

北 森 大 小 石 糸 鶴
 見 曾 山 井 沢 岡
 喜 根 吾 仁 清 し
 市 正 浪 志 清 げ

減塩教室

白い蒸しパン・しっとりよだれ鶏・ミネストローネ

日時：11月20日(水)9:30~12:30
 場所：久慈交流センター調理室
 募集：10名 ※先着順
 参加費：一人200円
 持ち物：みそ汁100cc ※瓶等に入れて持参してください
 エプロン、三角巾、布巾、マスク

締切：11月13日(水)
 申込み：久慈食生活改善推進員
 黒澤 TEL53-4001
 斉藤 TEL52-0867

コミュニティプラン改定における策定委員会を開いています

~みんなが誇れる町にするために~

「久慈学区コミュニティプラン」を約20年ぶりに改定することとなり、第1回目の策定委員会が令和6年8月22日(木)に久慈交流センターにて行われました。

今後、地域の実情や課題を発見していくために久慈地区の皆様を対象にアンケートを実施する予定となっていますので、ご協力お願いいたします。

次号「久慈コム」正月号 作品募集

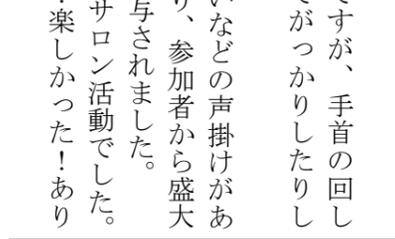
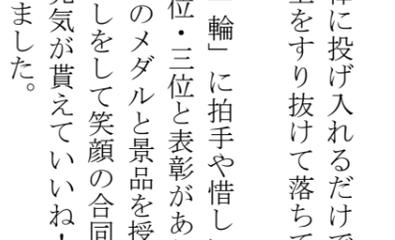
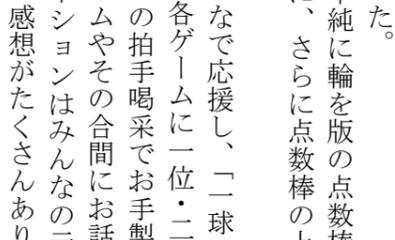
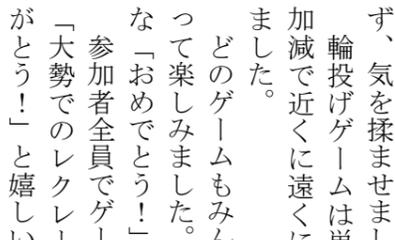
新年号表紙を飾る
 写真を募集します

テーマ：2025のわが町
 (初日の出、出船等)

提出：12月1日(日)まで
 (データ、写真など)

※審査の結果採用の際は粗品進呈!

地域福祉部 ふくしの広場



お楽しみ交流会 七月三十日

猛暑の中、久慈交流センターにて久慈小児童38名及び長寿会の皆さんとスタッフの参加者37名で交流会が行われました。

初めは弓野典子先生による「笑いヨガ」を、お互いが向きあったり、手を振ったり、相撲笑いや納豆笑いなどを行い、その時に発する掛け声の「ホッホッホッ、ハッハッハッ、イエイ」が部屋中に響き渡り、短い時間でしたが楽しいひとときを過ごしました。

次に久慈小児童が六グループに分かれて、「きょうりゅうのたまご」作りを行いました。アルミホイルにカラフルな模様を描き小袋を作り、これにビー玉を一個入れて塞ぎ、紙コップに入れ激しく振り、たまごができることを楽しんでいました。

その後は「いもころがし」の紙しばいを見てから「新聞じやんけん」を行いました。ゲームは足元に新聞紙を敷き、長寿会の代表とじゃんけんを行い、負けた方はその都度、新聞紙を半分折り続けていき、面積が小さくなり乗れなくなったら負けになります。じゃんけん毎に「勝った」「負けた」の歓声が湧きあがり盛り上がりがありました。

最後に久慈小児童から「楽しかった」との言葉があり、おにぎり弁当を頂いて閉会となりました。

ワッハッハッ！

オットット！

たまごが出来た



三サロン合同活動 九月四日

残暑厳しい日に再開した第6回三サロン（吹上・はまなす・一本松）合同活動のレクレーション・ゲーム大会が南部支所多目的室にて開催されました。

会長と部長の挨拶、続いて市社協職員の紹介、進行係からは日程とゲーム説明があり、「安全に楽しみましょう」でスタートしました。

ピンポンコロコロゲームは卓球ボールを長テーパー先端にある点数の缶に入れます。弾む力加減で途中で落ちたり、遠くまで飛び過ぎてしまうのでボールをしっかりと目で追って見ていました。

スカットボールはスマートボールの大型版で、スティックでボールを打って4m先の点数のホールへ入れます。ホールの周りをクルクルと入りそうに入らず、気を揉ませました。

輪投げゲームは単純に輪を版の点数棒に投げ入れるのですが、手首の回し加減で近くに遠くに、さらに点数棒の上をすり抜けて落ちてがっかりしたりしました。

どのゲームもみんなで応援し、「二球一輪」に拍手や惜しいなどの声掛けがあつて楽しめました。各ゲームに一位・二位・三位と表彰があり、参加者から盛大な「おめでとう！」の拍手喝采で拍手製のメダルと景品を授与されました。

参加者全員でゲームやその合間にお話しをして笑顔の合同サロン活動でした。「大勢でのレクレーションはみんなの元気が貰えていいね！楽しかった！ありがとう！」と嬉しい感想がたくさんありました。



敬老の日ミニコンサート

九月十四日

久慈交流センターを会場に昨年度に引き続き開催された敬老の日ミニコンサート。久慈保育園園児による荒馬踊り、久慈小学校の児童によるお祝いの言葉の発表、久慈、坂本、台原中学生合同による吹奏楽コンサートが行われ、来賓した多くのおじいちゃん、おばあちゃんを楽しませてくれました。

吹奏楽コンサートではアンコールで「ふるさと」を再度合唱すると涙する方もあらわれ、演奏に感動した様子でした。発表してくれた子どもたちの笑顔と元気な姿に会場全体が温かい雰囲気にもまれて終演となりました。



演奏に聞き入る皆さん

九月二十一日

夜空をみよう

楽しみにしていた天体観測は生憎の空模様で中止となりましたが、シビックセンターの川崎先生からスーパームーンは普段の月より14パーセント大きい事、土星は三十年かけて地球の周りを一周する事、私たちの見ている太陽の光は8分前のものだという事など色々な話をスクリーンを通して聞きました。一人ひとりが心の目で夜空や宇宙を思い浮かべて大冒険をした気分になりました。

最後にスタッフからの「宇宙飛行士になりたいと思った人はいますか？」の問いに手を上げる子がいて参加者から拍手がおこりました。

今回は画面の中の宇宙や銀河ではなく、自分の目で夜空を見せてあげたいなと思いました。

日ごとに秋も深まり、夜長となってきました。皆さんも夜空を見上げてみませんか。



遥かな銀河に想いをさせて…

再発見ウォーク

九月二十八日

今年の「日立の魅力再発見ウォーク」は「歴史と自然を巡る散策」と称して約40人の参加で行われました。交流センターから大みか駅までBRTを利用しました。最初に行った大甕神社では茨城大学の田切美智雄名誉教授に神社本殿の下にある大きな「宿魂石」が5億年前の古生代前期のカンブリア紀のものというお話をいただきました。3億年前の鮎川層の上に5億年前の大甕層が乗っているという最新の学説を紹介していただき参加者一同驚きながら聞き入りました。神社の近くにある感動のエピソードを秘めた「恵みの泉」を見学して桜山古墳のある八坂神社へ向かいました。

久慈町を一望できる戦没者慰霊碑を見た後、立ち寄った千福寺でお茶を頂き一服して津神社に向かいました。津神社では1300年前にその場所で行った子供をまつる「御黨おどう」という行事が今も久慈町で行われているという歴史に触れました。境内にある碑文が久慈町出身で半導体のパイオニアとして著名な渡辺寧氏によるものという説明もありました。



宿魂石の説明をする田切先生



千福寺にて

参考照久慈コム18号・19号・23号・91号・92号

久慈町の歴史再発見

おあざあざ

「大字」「字」を知っていますか

聞いたことがありますか。現在では使わないので「おあざあざ」、「あざ」という読み方なじみがない人が多いかも知れません。

久慈町の場合、大字は久慈しかありません。近くにあった坂本村の場合、大字が石名坂、茂宮、南高野、大和田と4つありました。これは江戸時代からの地名が明治時代に行われた市町村制へ移行する時に、合併した昔の村の名を大字として残したものです。坂本村の名称は昭和30年日立市に編入されてなくなりました。

久慈の場合、どことも合併してないので大字は久慈しかありません。

小字（字）はさらに小さい単位となります。今の「〇番地」に相当するくらいの単位となります。今でも地名として残っていたり、団地名、公園名等として残っているものがあります。いくつか分かりますか。わかっている人が減ってしまっています。



『大字』 久慈

『字』

谷原前・畑五反田・二ノ尻堀古・前川・石井作・中丸・舟戸・後藤山・前沢山・鹿島下・堤ノ下・東堀古・鹿島・三反田・入古房地・舟戸山・洞ノ入・古房地・鬼越・堤ノ上・東古房地・金井戸・二の・後藤山・釜坂上・曲松・後原・平塚・赤羽・立野・西古房地・芳小田・二ノ立野・飛田山・町田・吹上・釜坂・島内・井戸谷・前原・川萩・西谷・岩井崎・洞谷・塚田・宿尻・四反田・尻堀古・橋本谷中・農子田・太夫崎・大裏下・五反田・大甕・ウツキ作・中沢

出典…史料による日立市域の町村分合（日立市郷土博物館）より